

じそんのかね

# 自尊の鐘



韮崎西中学校 学校たより  
2018. 5. 28 N06  
発行責任者 校長 秋澤英俊

「人を敬い、いっくしみ、自らをたつとび高める」、校訓『敬愛自尊』のもとに、毎朝鳴らされる「自尊の鐘」。今日をどのように過ごし自分を高めていくのか、鐘の音を聴きながら「理想をめざし日に進む」(校歌)、生徒たちの成長の姿をお知らせします。



## 2年生「職場体験学習」-企業説明会に参加して



今、2年生は、7月2日～3日に行われる「職場体験の」準備に取り組んでいます。今年度から「ニコリ」の青少年育成プラザ<sup>ミアキス</sup>内にあ

るNPO法人「河原部社」<sup>かわらべしゃ</sup>と連携し、市内の受け入れ企業の発掘や紹介、コーディネートなどに幅広く支援をいただいています。これまでの本校の職場体験では、保護者の紹介以外に受け入れ先事業所の依頼・交

渉から細かい打ち合わせ等を、学年職員ですべて行っていました。今回「河原部社」の支援を受ける中で、学校の負担も軽減され、その分、生徒へより綿密な指導を行うことが可能になりました。

また、今回「河原部社」には、市内の多くの企業・事業所をコーディネートしていただきました。そのおかげで生徒達の職場選択の幅が大きく広がり、例年より充実した「職場体験学習」が行われることになると思われます。今回約1400以上もある韮崎市の企業・事業所のなかで、短期間の募集でしたが、製造業からサービス業まで48の企業・事業所が受け入れに手を上げてくださいました。「河原部社」のご尽力と地域の中学生のためにと受け入れてくださった地元企業の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。



そんな職場体験学習の事前の取り組みとして、5月24日(木)の3・4校時に「韮崎しごと展」と銘打ち、体育館で受け入れ企業の市内10社による「企業説明会」が行われました。「河原部社」の方にコーディネーターをしていただき、最初に簡単な各企業からの紹介の後、体育館に10のブースができました。生徒達はそれぞれの興味・関心に基づき各ブースを回り、説明を聞き質問をし、真剣な表情で参加していました。自分の意思で各ブースを回る2年生ひとりひとりの意欲の高さに驚きつつ、企業の方々の工夫されたプレゼンテーションと熱い語り引き込まれてしまいました。なかには志望動機が高く、同じブースを2回も回って質問をする生徒もいました。また建設業の「富士島建設」さんのブースには大勢の女子生徒が集まり、真剣に話に聞き入っている姿に時代の変化を感じ、新鮮な驚きがありました。時間いっぱい全員が5回もブースを回る事ができ、職場選択に向けての貴重な事前学習になったと思います。14歳という若い時期に、地元韮崎市の企業と関わり、つながりを持つことで、地域を知り、愛し、将来の韮崎市を担う大人として成長していかねばと願っています。そのためにも充実した職場体験になるように指導し、取り組んでいきたいと思っています。ご家庭でも今回の企業説明会を受けての感想等を聴きながら、お子様とぜひ仕事や職業について話す機会を持っていただければと思います。

# 企業説明会の様子

大村記念図書館

韮崎市子育て支援センター なら★ちび



富士島建設(株)



峡北消防本部



(株) ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ

韮崎市民俗資料館



NPO法人「河原部社」



社会福祉法人 信和会 わーく穴山の里

清水屋旅館

